

平成 30 年度 装蹄師認定講習会実施要領

1. 講習期間（予定）

平成 30 年 4 月 4 日（水）～平成 31 年 3 月 6 日（水）

（週休 2 日・祝日は原則休講、夏期・冬期休暇あり）

2. 講習場所 公益社団法人 日本装削蹄協会 装蹄教育センター

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町 1 8 2 9 - 2

TEL 0 2 8 - 6 4 8 - 0 0 0 7（代）

3. 講習形式 全 寮 制（八汐寮）

装蹄教育センター附属寮管理規則に基づいて運営されます。

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町 3 7 1 1 - 3

TEL 0 2 8 - 6 4 7 - 3 4 0 0

4. 主な講習内容

講習は原則として週 5 日（土・日・祝祭日休講）

午前 9 時～午後 5 時までとなります。

学科：馬および装蹄に関する一般科目

馬の肢蹄および運動に関する専門科目

装蹄技術に関する専門科目

実技：造鉄実習

装蹄実習

飼養管理実習（厩舎作業、馬の手入れ作業、乗馬実習）

※注意：前記の他、教育センター以外の外部関連施設等での研修や指定する行事への参加も行います。また、希望者は、講習終盤に本会が主催する米国装蹄研修（約 1 週間）への参加も可能です（参加に関わる費用は、参加時に別途徴収します）。

5. 受講料等の経費（H29年度実績）

受講料　： 1, 5 1 2, 0 0 0円（税込）

寮管理費：　 3 0 8, 0 0 0円（税込）

講習実費：　 4 0 0, 0 0 0円

その他：寮内生活費（講習日の食事ならびに寮個室の電気料金）は実費を徴収。

※注意：「講習実費」ならびに「その他」の経費については、次項を参照してください。

6. 資 格

講習会の所定の課程を修了し、認定装蹄師試験に合格した者は、所定の手続きを経て本会の2級認定装蹄師の資格が付与されます。

7. その他

事故補償の範囲について

講習期間中に発生した傷害事故の補償は、講習実費で加入する傷害保険の補償範囲となります。

※ご不明な点は、本会装蹄教育センターまでお問い合わせ下さい。

1. 講習実費と寮内諸経費の詳細について

本会の認定講習会を受講するに当たり、受講料、寮管理費、講習実費の他にも寮内生活費が別途必要となりますのでご注意ください。

(1) 講習実費の内訳と精算

実習着、実習用工具、テキスト、傷害保険料、外部研修時の食費など、受講する上で受講者個人が必要となる教材などの購入等を行うための費用となります。この費用については、入講手続期間内に一括納入していただきます。なお、講習終了時に精算の上、過不足分が発生した場合には、徴収もしくは返還を行います。

(2) 寮内生活費：月額約 3 万円

講習日の食費（朝食、昼食、夕食）および受講者が使用する個室の電気料金で、概算で月 3 万円となります。

※注意：寮内生活費は毎月末に寮管理委託会社が計算し、翌月初めに受講者自身が、同社に直接支払うこととなります。

2. 受講料等の支払い方法

「受講料」、「寮管理費」ならびに「講習実費」については、募集要項の 1 1 に掲げた期間内に本会指定の振込先に納入して下さい。なお、一度納入された「受講料」および「寮管理費」は原則として返還いたしません。